

文鳥のごはんの食べ方を観察する ～続・文鳥の成長記録～

岸和田市立修斉小学校 5年 西村美咲

①動機

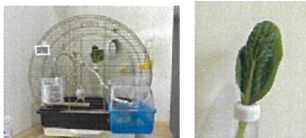
家で飼っている文鳥のごはんの食べ方が気になるので観察してみる。

②観察方法

- (1)5日間のこまつな食べ方 食べているところと食べていいないところがあったので実際に調べた。
- (2)1つずつ置いてごはん（シード）のどれを一番先に食べるかの検証
- (3)9種類のごはん（シード）のつづを1gずつに分けて1日（24時間）で文鳥が食べた量

③結果

(1)5日間のこまつな食べ方



毎日こまつなを2本ずつ用意し台にセットする。
朝8時～夜8時まで観察した。



こまつなを食べている様子



白文鳥
1歳8ヶ月
メス
体重26g
換羽中

	朝	夜	結果
1日目			くきとはみやくばかり食べている。 はみやくの線をきれいにそって食べていた。
2日目			くきをあなが開くぐらいきれいに食べている。 葉は1日目と同じく食べていない。 くきにはなにかあるのかも。
3日目			はみやくの線をきれいにそっている。 くきを食べて葉が分かれていてびっくりした。 葉っぱがたおれていたからくきを必至になって食べていてぼうから落ちそうになっていた。
4日目			くきの下の方をかみちぎられていておどろいた。 やっぱりはみやくとくきばかり食べていた。
5日目			くきの下の方をかみちられていておどろいた。 はみやくの線をきれいにそって食べられてきれいに食べるなど思った。



★5日間全て
食べ始めははみやく
だった。

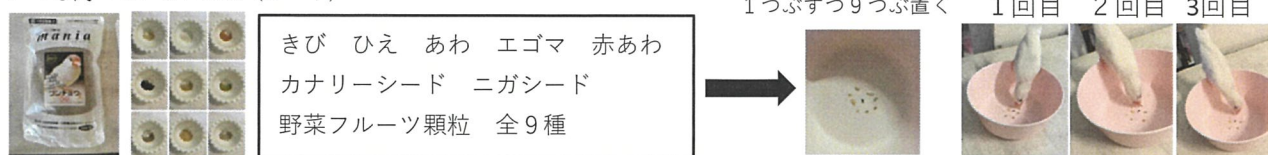
★こまつなの栄養素について調べてみた

- ◎βカロテン...抗酸化作用の強いβカロテンは、体内で必要に応じてビタミンAに変換され、髪や皮膚、視力の健康維持が期待できる。
- ◎カルシウム、カリウム、鉄、葉酸...体内の塩分を排出する働きがあるため、高血圧に効果がある。
- ◎ビタミンC...抗酸化作用があり、体にとって害となる活性酸素を除去し、細胞を保護する。
- ◎食物繊維...腸の働きを活性化させ、便秘の解消に効果がある。

こまつなに含まれる栄養素の多さ！すごい！

生のままでも食べることができるため、むずに溶けやすいビタミンも無駄なく摂取することができるんだ。

(2) 1つずつ置いてごはん（シード）のどれを一番先に食べるかの検証
いつも食べているごはん（シード）



★3回ともカナリーシードを一番先に食べた！

(3) 9種類のごはん（シード）のつぶを1gずつに分けて1日（24時間）で文鳥が食べた量



◎ 24時間後 結果

青米	なし 全部食べた
ニガシード	0.6 g
赤あわ	0.4 g
あわ	0.7 g
ひえ	測定できず…少量残っていた。
野菜フルーツ顆粒	測定できず…少量残っていた。
エゴマ	測定できず…少量残っていた。
きび	測定できず…少量残っていた。

※からも残っていた。

◎ 1番先に食べたカナリーシードとは？

カナリーシードは脂質が多く、文鳥がとても好むシードです。混合シードを与えてもまずカナリーシードだけを選別して食べて行く子も多いと思われます。高カロリー高脂質のシードであるため、カナリーシードばかり食べていると脂満の原因になります。他のシードに比べて圧倒的に多いタンパク質を有しており、食物せんいも豊富です。シード食メインの文鳥のアミノ酸バランス調整に非常に有効なシードであると言えるでしょう。

◎ 24時間後無くなっていた青米とは？

青米とは玄米の中にある高品質なお米のこと。食べごろの成熟米です。米の香り・味がしっかりぎょうしゅくされた青米は文鳥たちの大好物だと言えるでしょう。文鳥はライスバードと呼ばれるほどお米が好きな鳥です。米には青米・白米・玄米の3種があります。ストレスを軽減するGABAやリチウム、代謝を良くするビタミンB群など、さまざまな栄養素が青米には豊富です。

◎ 24時間後減りが悪かったニガシードとは？

ニガシードとは栄養価が高く、特に脂質とタンパク質豊に含まれてるため、特にカナリアの餌によく配合されています。しかし実は他のシードと比べると好ききらいが分かれやすく、よく食べる鳥と見向きもしない鳥に分かれるという一面があるそうです。

④ 考察

こまつなの茎と葉脈が好きな様子だった。葉は好きではないのかなと思った。インターネットでこまつなの栄養素について調べたがくきと葉の栄養分のちがいについては分からなかった。しかし、他の葉野菜（ほうれん草）は根元に寒さにたえてたくわえた栄養がぎっしりつまっていると書いていた。根から栄養を吸い上げて大きくなるこまつなも、もしかするとするとそうなのかもしれない。また、自分で食べた感想で言うと、くきはシャキシャキとしていて水分量が多いと多いと思った。葉部分はやわらかく歯ごたえはないので、シードを食べている文鳥は歯ごたえのあるくきやはみゃくが好きななのかもしれない。シードの栄養素は、高脂質、たんぱく質、食物せんいが豊富な物を好んで食べていた。ビタミンや食物せんいはこまつなからも摂取している。人間と同じでバランス良く、摂取しているのかなと思った。

⑤ 今後の課題

今換羽中で、ごはんをいっぱい食べている気がする。換羽中には、エネルギーがたくさん必要だからかもしれない。だから換羽していないときのごはんの食べ方や量がちがうかもしれないからまた調べたいと思う。

⑥ 参考にした本など

本/幸せな文鳥の育て方

インターネット/シンクヘルス株式会社/Ujuro.co.jp /kisetsumimiyori.com /irohanipet.com /buncho-univ.com /saitohya.com